

# ぼらんていあ倶楽部

発行：西東京ボランティア・センター 〒202-0013 西東京市中町 1-6-8 保谷東分庁舎内

TEL 0424(38)3771 FAX 0424(38)3772

ランチ：たなしボランティア・コーナー 〒188-0011 西東京市田無町 5-5-12 総合福祉センター

TEL 0424(66)3070 FAX 0424(66)3555

## 明けましておめでとうございます

季節感は微妙に変わってきても、新年には古くからの習慣が数多く残っています。松飾り、初詣、年賀状、お年玉、おせち料理・・・新しい年を祝う気持ちは変わらず現代に受け継がれてきました。昨日までとは一線を画し、今日から歩く道に夢を託して2002年の幕開けです。

昨年、ボランティア・センターには様々な相談が寄せられました。実現できたこと、できなかったことがあり、多くの課題も抱えて新年を迎えました。去年到達できなかった目標に少しでも近づくことができるよう、ともに考え、行動できるボランティア・センターを目指して職員一同研鑽に励む所存でございます。

今年もよろしく願いいたします。

## ボランティアする側・される側

まさか自分が車イス生活になるなんて！バイクや車を運転するわけでもなく、危険なこともやっていない。ただ「そんなにがんばって1日を3人分も5人分もやっていたら死ぬよ！」そんな言葉に耳も貸さないで飛び回っていた私。全身の解離性動脈で倒れ、大手術が終わったら脊髄損傷で重度の障害者となってしまいました。その時息子が言った言葉に励まされ、現在の私があります。「お母さんの活動の中で、いつも障害者の人を見ていたからボクあまり困ったと思わなかったよ。あの人たちと同じになっただとは思ったけど・・・」障害者施設でのイベント参加、高齢者問題、バリアフリーの調査等、子どもの目の中にそんな私が映っていたのだろう。

しかし自分が動けなくなって思うのは、あれが本当のボランティアだったのだろうか、という事です。もっと何かしてあげたい。いつ？どんなふうに？

介護研修で専門学校の校舎を利用した時、たくさんの張り紙がありました。

ボランティア募集 町の さん「散歩に連れて行ってください」  
さん「グループハイキングの付き添い」等



現在、西東京市にもたくさんのボランティアグループがあります。しかし横のつながりががないため、どんな活動をしているのか見えません。一度、みんなで集まって話し合えたらいいのになと思います。また、ボランティアをお願いしたい人も気軽に声をかけられるような、そんなセンターになってほしいと思っています。

芝久保町 笹本 弘子

## 3月9日(土) =ボランティアのつどい

ボランティア活動に飛び回っていて、ある日、思いもかけない病に倒れ障害者となった笹本さんからお話を伺います。現在「残存能力を生かして」車椅子のできるボランティア活動に取り組んでいます。

日時：平成14年3月9日(土) 午後1時30分～3時30分

場所：総合福祉センター(予定)

ボランティアをしている方、関心のある方ならどなたでも参加できます。バンド演奏も予定しています。

## 「つどい」打合せ

日時：1月12日(土)

午後1時30分～3時30分

場所：たなしボランティア・コーナー  
活動室

3月9日の「ボランティアのつどい」はボランティアが企画する交流会です。多くの方からご意見をいただき作られていきます。“私流”をプラスして一緒に考えてみませんか。

## 1月のステップアップ講座

高齢者疑似体験を行います。いつか行く道先取り体験し、日常生活で何が大変かを学びます。

【日時】1月26日(土) 13:30~14:50

### おしゃべり会

ボランティア同士、なかなか出会う機会がありません。他の人はどんなことを考えて、どんな活動をしているのか・・・ボランティアという糸でつながった輪を広げてみませんか。

【日時】1月26日(土) 15:00~16:30

【申込み】ステップアップ講座・おしゃべり会、いずれも1月25日(金)までにボランティア・センターまたはコーナーへご連絡ください。

【場所】たなしボランティア・コーナー活動室

### ボランティアの心得「ボランティア保険」

ボランティア活動は自発的な活動です。そして善意で始めた活動にも責任は伴います。ボランティア保険への加入は、ボランティア自身の責任と心得ましょう。平成14年度は助成がありませんので、すべてのプランが自己負担となります。

## ボランティア講座

### 保育！ ステップ・ジャンプ！

<子ども大好き・この指とーまれ講座>

子どもが好きで、子ども対象のボランティア活動をしようと思っている方が対象です。子どものことを知ってボランティア活動に生かしてください。

【日程】2月1日~3月8日

毎週金曜日午前10時~12時(全6回)

【場所】たなしボランティア・コーナー活動室

【内容】

2/1 オリエンテーション

2/8 障害児を知る 講師：真保真人氏

2/15 乳幼児の健康 講師：市保健婦

2/22 体験先紹介

2/23~3/7 ボランティア活動体験期間

3/8 交流会

【参加費】無料(ボランティア保険未加入者 500円)

【申込み】

受付：平成14年1月16日~25日

方法：電話でお申込みください 先着15名

66-3070

たなしボランティア・コーナー



## 東京都社会福祉協議会ボランティア基金 助成募集要項

- 趣 旨** 都内のボランティア活動の開発・発展を図るため、ボランティアグループおよびボランティア活動推進団体の活動に対し、必要な資金の助成を行います。
- 応募資格** 〔1〕ボランティアグループ 〔2〕ボランティア活動を推進している民間の団体  
他機関から助成を受けている場合、財源不足の補てん、日常的な経費等は対象外です。
- 助成内容** 2002年4月1日~2003年3月31日に実施するものを対象とします。ただし、〔5〕についてのみ3年間までの継続的な事業について助成の申請ができます。  
〔1〕学習会・研修会の開催 〔2〕調査・研究の実施 〔3〕器具・器材の開発・購入  
〔4〕福祉教育・ボランティア啓発の実施 〔5〕ボランティアグループによる先駆的活動
- 助成金額** 1件につき原則として100万円以内
- 応募期間** 2002年1月31日(木)まで 必着・締切厳守
- 審査及び結果** 厳正な審査の上、2002年3月中旬までに結果を直接グループ・団体あてに通知します。
- 応募先・問合せ先** 東京ボランティア・市民活動センター【ボランティア基金係】  
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1(セントラルプラザ10F)  
TEL. 03-3235-1171 FAX. 03-3235-0050 月曜・祝祭日休み
- 申請時の注意点** 申請書は西東京ボランティア・センターにあります。申請に社会福祉協議会からの推薦を希望する場合は、1月24日(木)までに西東京ボランティア・センターへ申請書をご提出ください。

## NPO? ミニ講座

最近、「NPO」という言葉を耳にします。「特定非営利活動」と説明されると、わかったような、わからないような...。今回は「NPOを知ろう！」

NPO法人とは、まず営利を目的としない団体です。宗教活動や政治活動を主目的としない等、いくつかの要件を満たします。また、不特定多数の利益に貢献することを目的とし、次の12分野の活動に該当します。

保健、医療又は福祉 社会教育 まちづくり 文化、芸術、スポーツの振興 環境 災害救援  
地域安全 人権擁護・平和の推進 国際協力 男女共同参画社会の形成 子どもの健全育成  
これらの活動団体の支援、連絡等 次回は「西東京市のNPOを知ろう！」

50年続けた勤めを昨年辞めたので、ボランティア・センターの紹介で今年の3月から特別養護老人ホームへ行って話し相手のボランティアをするようになった。草むしりのような目に見えるものと違い、果たして受け入れてもらえるか不安だったが、あいさつに行くと喜んでくださりほっとした。職員の皆さんからも明るく接して頂き、感謝の気持ちでいっぱいである。さて、目的の話し相手だが、恐る恐る話しかけて見ると意外と反応がある。人間関係は難しいもので、時には失敗もあり試行錯誤の連続だが、細々ながら続けている。今では生活の一部として定着し、ホームの方たちとも友だちになれた。「また来てね」などと言われるとうれしくてたまらない。中には「気をつけて帰るんだよ」と優しい母心で見送ってくださる方もいて、ホームを後にしても背中にも何時までも温もりが残り、とても幸せである。地域の方々の支えで、この先もボランティアを続けられれば良いなと思っている。

直ちゃん、うちに来るようになって何年になる？と聞くと、4年目位かな！と答えが返ってきました。もうそんなになるんだ、早いね！！と2人で顔を見合わせました。

ボラさんとどうやったら長く続けられるかと聞かれると、正直言って今まで考えたことがありませんでした。一言で言うと、ボラの直ちゃんができた人だからと答えるしかありませんが、一番は、萌と直ちゃんの馬が合ったということ、萌に対して障害児というより妹みたいな関係で接してくれたことだと思います。だから恥ずかしがり屋で照れ屋の萌もうちとけていたのでしょう。それと妹弟も萌と同じように接してくれて家族ぐるみで気を遣わないお付き合いが出来たということでしょうか。今後も今までどおりよろしく！という思いでいっぱいです。

飛田 澄子

早いもので4年です

— 設楽 直子 —

私が飛田家のお世話になって、早いもので、もう4年が過ぎようとしています。当時の私はまだ高校生でした。4年間という長いように感じますが、振り返ってみるとあっという間です。今では週に1回のペースでお宅へ伺うことは、私の生活の一部です。また、私にとってそれは、とても楽しいひと時です。大学生になり忙しい日々が続いて、時にはご迷惑をおかけすることもあります。私がマイペースで4年間も続けられたのも、萌ちゃん、お母さんを含め家族のみなさんのおかげだと思います。とても感謝しています。最後に、『これからもヨロシクね、萌ちゃん！』



## グループ紹介

今回は日本語教室のご紹介です。各団体でボランティアを募集しています。

団体名	活動内容	活動日時	連絡先
田無国際交流サークル (TIC)	日本語教室を中心に近隣市に住む外国人との交流を目的としています。また日本の伝統文化をお茶会、七夕などの行事を通して知ってもらいます。	* 毎週月曜日午後7時～9時 谷戸公民館 * 毎週水曜日午前10時～12時 田無総合福祉センター	代表 飯塚 睦 0424-67-9231
芝久保日本語教室	マンツーマンで日本語を教えています。生活の支援や、文法を習いたい人には指導もしています。また、パーティなどで交流をしています。	* 毎月第1～3土曜日 午後1時～2時30分 芝久保地区会館	代表 明石 佐和子 0424-66-3356
「日本語」で交流虹の会	日本で生活する外国の方々と、日本の文化や生活習慣などについて語り合い、日本語の勉強のお手伝いをしています。	* 毎月第1・2・3火曜日 午後7時～9時 柳沢公民館 * 毎週金曜日午前10時30分～12時30分 ボランティア・センター活動室	代表 植木 敏夫(火曜) 0424-72-1546 PHS 070-5450-3209 (金曜連絡) 安達 典子 0424-63-3085
西東京にほんご教室	在日外国人対象の日本語教室です。日本語の学習が中心ですが、季節の行事(お正月・ひな祭り等)で日本の文化を知ってもらいます。	* 毎週土曜日午後2時～4時 住吉公民館	代表 中平 篤 0424-22-6619 (連絡担当) 荒井加代子 0424-21-7843
西東京国際交流協会	日本語の指導や、生活相談を行っています。その他学習会・スタッフミーティング・イベント参加・小学校の国際交流の講師派遣等も行っていきます。	* 毎週月・金曜日 午前10時30分～12時 南町地区会館	代表 パトリック・モラ (連絡担当) 鶴田 信子 0424-78-3131

## 募 集

### 小学 1 年生 (男子) の小学校における介助をしていただける方を求めています

2002 年 4 月に保谷小学校へ入学します。手足が不自由な子どものため、学校生活にあたって介助が必要です。そのお手伝いをお願いします。(保谷町在住)

**本人の状況:** 先天性ミオパチーという病気で、生まれつき全身の筋肉が弱く、通常は自走式車椅子を使用していますが、片手をつなげば自分で歩くこともできます。会話は普通にできますが、構音障害のため発音がわかりにくい時もあります。トイレ等の要求は自分で言えます。無汗症のため、体温調節がうまく出来ず暑がりです。

**介助の内容:** 小学校への登校から下校までの、必要なときの介助。具体的には、登下校の付き添い・トイレの介助・(授業の)教室移動・給食・着替え・校外授業・その他生活面の介助

**お願いしたい曜日:** できれば月～金まで毎日を希望しますが、曜日・時間等詳細は相談させてください。

**母親の状況:** 3 月末に出産を控えていてすぐには小学校について行くことができません。また、母親がいつもそばにいと甘えてしまい自立できないため、本人のためにならないとの考えももっています。

本人の状況、介助の内容・時間等については、保護者と打ち合わせます。



### 遊び相手を

小学校 1 年 (7 歳) の男の子です。現在心障学級に通っています。やや自閉傾向があり、会話がスムーズには運びませんが、とても楽しい子です。目が大きくて、笑顔がかわいい子です。学校が遠いので、家の近所では友達がいません。自分から人の中に入って行くのは苦手なので、ぜひ児童館等、子どもが多く遊んでいる場所へ連れていただきたいのです。そして友達の中で遊べるよう、少しだけ介助をお願いいたします。(富士町)



お問合せは、たなしボランティア・コーナーへ  
0424-66-3070

身体に障害のある方が、週 5 日通所し活動する施設です。散歩・さをり(はた織り)・パソコン・籐細工・創作(牛乳パックのリサイクル)等の活動を通して、様々な方と出会い、交流を深めていきたいと考えています。関心をお持ちの方、ご連絡ください。

午前: 10 時～11 時 30 分 / 午後: 1 時～3 時  
田無障害者福祉センター作業訓練室 (担当) 織田

### 活動を通して

### 外出時に

初めまして。私は 45 歳の男性です。生まれて間もなく高熱が続き、脳性マヒになりました。

1 年半前までは車椅子ではありませんでした。そのため自分で電車やバスに乗り出掛けられましたが、今ではそれが出来ないで、結構ストレスを感じます。2 度ほどボランティア・センターを利用させていただきましたが、欲を言わせて貰えば、昼夜を問わず出掛けたい時に、好きな所に行きたいです。例えば友人の家とか居酒屋とかです。でもそれは理想論ですかね? 皆さんはどのように考えますか? 私自身は言語障害があるので代わりに言葉を伝えてもらったり、踏み切りを渡るときの介助をお願いしたいです。これからも色々な方と知り合えば世界も広がります。

(ひばりが丘北) 中條 則明

### パソコンで

障害を持つ人たちでパソコンの勉強会を開きます。初心者ばかりなので、お手伝いをしてくださる方を募集しています。1 月 8 日から開始します。

日 時: 毎週火曜日午後 1 時～3 時 30 分  
場 所: 総合福祉センター 2 階創作活動室

### 変更・追加をお知らせください

### < ボランティア登録確認 >

西東京ボランティア・センターではボランティアの登録制をとっています。登録とは、ボランティア活動をするための情報を提供する連絡手段のひとつです。速やかな情報提供には、正確な連絡手段の把握が必要です。住所や電話番号に変更がある場合、また、FAX や携帯電話・Eメールのアドレスを加えられる方はお知らせください。仕事や学校、家庭の事情で活動を中止・休止する場合もご連絡ください。1 月末に登録確認の用紙をお送りします。2 月半ばまでにご返送ください。

**\* ぼらんていあ倶楽部は市内の次の施設、機関でも入手できます。ご利用ください。**

西東京市社会福祉協議会	西東京ボランティア・センター	たなしボランティア・コーナー	市役所
公民館	図書館	地区会館	郵便局
老人福祉センター	福祉会館		
こもればいホール	ふれあいセンター	消費者センター	スポーツセンター